

スミレ

Yakushima violet / *Viola iwagawai* / Yakushima sumire / ヤクシマスミレ

この小さなスミレは琉球諸島の固有種であり、5cm ほどの高さになる多年草で、湿った林床や溪流の濡れた岩場に生息する。葉は小さく、1 cm程で濃い緑色をした三角形で波状の鋸歯がある。白く、端に紫の縞模様がある花のピーク時は 5 月～6 月で、開花後、分枝し、新しい株を形成する。湯湾岳の山頂に続く木道沿いによくみられる。

Amami violet / *Viola amamiana* / Amami sumire / アマミスミレ

アマミスミレは奄美大島の希少な固有種で、溪流沿いの苔むした岩場に生育する。小さい葉は厚く、光沢をもち、4 月と 5 月には中心が黄緑色で赤紫色の線が入る白い花が咲く。水平に伸びる根を使い、広がる。絶滅危惧種に指定されている。

Ryukyu tiny violet / *Viola yedoensis Makino* / Ryukyu ko-sumire / リュウキュウ

コ ス ミ レ

九州南部から沖縄まで広く生息する多年草で、日当たりの良い場所で、高さ 10～15cm になり、厚い、三角形の葉を持つ。花期は長く、11 月から 4 月の間に長さ 1.5～2.5cm の青や赤紫、まれに白い花びらを持つ花を咲かせる。種子を飛ばして増える。